



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



今年も収穫の秋を迎え、8月27日から、一已地区を皮切りに当JA管内各地で稲刈り作業がスタートしました!!

→記事の詳細は3ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です!ぜひ、ご覧ください!



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA.KITASORACHI

目次

- 令和6年産米 各地区で初出荷 2
- 第29回 幌加内町新そば祭り 4
- 一已中学校とうもろこしの除草作業 7
- 酪農学園大学の学生がインターンシップ! 9

深川支所（音江地区） 9月2日



【音江東】 近澤 信吾さん（中央）

令和6年産米 各地区で 初出荷

深川支所（一已地区） 9月2日



【一已第6】 小林 松二さん（中央）

深川支所（納内地区） 9月3日



【納内】 山田 憲明さん（右から2人目）

深川支所（メム地区） 9月4日



【北菊水】（株）きはらふぁーむ（左から3人目）

深川支所（多度志地区） 9月4日



【多度志南】 農事組合法人ユナイテッド（左から3人目、4人目）
【多度志南】（株）ピースファーム（右から2人目）

北竜支所 9月6日



【古作】 渡辺 靖範さん（右から3人目）
【西川】 藤井 啓三さん（左から3人目）
※【西川】（株）藤井ファームも初出荷

幌加内支所 9月12日



（もち米）
【幌里】 南谷 秀明さん
※写真は長男の和輝さん（中央）

雨竜支所 9月13日



【本牧】 大山口 光さん（左から3人目）
【本牧】（株）幸和（右から4人目）
【北友】 野原 康文さん（右から3人目）

幌加内支所 9月18日



（うるち米）
【幌中】 畠山 尚久さん（中央）

令和6年産米の収穫作業スタート

「今年も美味しいお米ができました!」



8月27日から、深川支所一已地区を皮切りに、JA管内各地で令和6年産米の収穫作業が始まった。多度志地区で「ななつぼし」「ゆめぴりか」「ふっくりんこ」「そらきりり」を合わせて約36haに作付けしている農事組合法人ファームホークスの佐々木勝哉さん（表紙写真）は9月7日から作業を始めた。

佐々木さんは「今年も高温が続き品質低下を心配したが、技術情報を参考に管理した結果、良い品質の米を生産することができた。おいしいお米ができたので、消費者の皆様には早く今年の新米を食べていただきたいです」と笑顔で話す。

今年のJA管内の水稻作付面積は約8,700haとなっている。米穀課職員は今年の生育について、「本年は品質が良く、施設受入1等比率が高い傾向で、さらにタンパクも昨年より低く、食味の向上が期待出来る。令和の米パニックで新米を待っている消費者が大勢いる事と思いますので、JAきたそらち産の美味しいお米を全国の消費者へ早くお届け出来るよう施設調整を進めて参ります」と話す。各地区では9月15日頃から稲刈り作業が本格的に始まり、10月上旬まで続く予定。



雨竜支所

雨竜に粳仮置き庫を新設 竣工式を開催

9月3日、雨竜町ライスコンビナートの隣に新設された粳仮置き庫内で『JAきたそらち雨竜支所粳仮置き庫新設工事 竣工式』を開催した。

ライスコンビナート内にある粳仮置きスペースが手狭になったことを受け、5月から新設工事が進められ8月30日に完成した。鉄骨造平屋建て600㎡で1.3トン入りコンテナが650基収納可能となる。

この日行われた竣工式には、来賓・施工業者など関係者約30名が参列し、挨拶では当JA岩田清正組合長が「今年は粳仮置き庫をいっぱいにするくらいの豊作基調であると感じている。一方で気象災害が多く発生しているため収穫作業等には十分注意いただき、豊作となるよう願っている」と述べた。



第29回 幌加内町新そば祭り



8月31日と9月1日の2日間、そばの作付面積日本一を誇る幌加内町で、「第29回 幌加内町新そば祭り」が開催された。当日は道内外のそば店13店舗が出店し、収穫したばかりの幌加内町産「ほろみのり」をそば打ち愛好家団体などが手打ちそばで振舞った。

両日とも大勢の来場者が訪れ、獲れたて打ちたての新そばを食べ比べながら楽しんだ。来場した男性は「毎年、この季節になると幌加内の新そばが食べたくなる。ステージも出店も色々あって、そばと一緒に楽しめて嬉しい」と笑顔で話す。

屋外ステージでは、上杉周大さんのライブステージや原田悠里さんの歌謡ステージ、何ん田研二さんのものまねステージなどが行われ会場を盛り上げた。

同イベントを共催する当JAでは、販売部がきたそらち産米とJAのPRを目的として、Instagramをフォローした来場者へふかがわ米「ななつぼし」300gを無料配布した。

2日間のあいだ、お土産広場やキッチンカーなど計90店舗出店され、来場客は買い物を楽しみながら新そばを味わった。



青年部が十勝で きたそらち産のお米をPR



青年部 だより

8月24日と25日に、ハピオ木野（音更町）、十勝ヒルズ（幕別町）でJAきたそらち産米のPRを図ったイベント「お米王国JAきたそらちin十勝フェア」を実施した。このイベントは、購買客の範囲拡大や販売数量の増加、新米販売への円滑な移行等が目的で行われている。

JAきたそらち青年部（宮田雅大部長）は毎年、「白米販売促進事業」を行っており、今年は同イベントの中に盛り込む形で販促活動を実施した。参加した部員8名が、「ゆめぴりか」と「ななつぼし」を5割ずつ配合した当JAとハピオ木野のオリジナルブレンド米「羽飛雄（ハピオ）」の食味や特徴などを説明しながら販売し、購入客には5kgお買い上げごとに幌加内町産のそば1袋（200g）をプレゼントした。さらにハピオ木野オリジナル商品「JA木野Hapio×豊西牛 十勝ビーフカレー」との試食も行われ、用意した計200袋を2日間で完売させた。

またこの日、同イベントが行われた十勝ヒルズでも、当JAのInstagramをフォローした来場者にふかがわまい「ななつぼし」300gを無料配布する企画が行われ、こちらも大好評だった。

来店客は「青年部の皆さんの活気が良く、試食も大変美味しくて購入を決めた」と話し、宮田部長は「米不足という状況下で、あまり商品の数量を用意できなかったが、ハピオ木野の協力のもと、今年も販促活動が無事に行うことができて安心した。次年度の同活動にも繋げるため、これから忙しくなる収穫作業をはじめ、日々の営農にもより力を注いでいきたい」と意気込んだ。



地域活性化を目指して

『さくらマーケット』を開催

8月24日、JAきたそらち女性部主催の「さくらマーケット」が当JA研修センターで開催された。

同イベントは、自らが作った農産物などを消費者と交流しながら販売・PRを行い、地域活性化に繋げる事を目的に行われている。

当日、北空知管内の女性出店者やキッチンカーを含む20店舗が集まり、採れたての旬の野菜や花、地元のお米を使用したちらし寿司、手作り雑貨やアクセサリなど様々なジャンルの商品が販売された。

昨年に引き続きワークショップも同時開催され、深川市の花パレット 青木真弓氏が講師となり、北空知産花きを使用した色鮮やかなフラワーアレンジメント教室が行われた。

また、JAきたそらちボランティアグループあみていえによるわたあめ作りやネットインゲーム、女性部イチヤン支部フレッシュミズによる玄米重さ当てゲームなどのこども縁日も行われ大勢の大人や子どもで賑わった。

お菓子などの景品をゲットした子供達は「思ったよりもお米って重いね」「初めて作るわたあめは難しかったけど楽しかった」と笑顔で話していた。



発酵食品で腸の働きを活発に！

『さくらカレッジ』を開催

9月2日、第34回さくらカレッジが深川市働く婦人の家で行われ、旭川市の腸活アドバイザー森谷寛美氏を講師に迎え「発酵調味料講習会」を開催し22名が参加した。

まずは、腸活と発酵食品について講座を受け、地元の麴を使ってトマトと玉ねぎの2種類の発酵調味料作りを行った。発酵食品は腸の働きを活発にして、ビタミン・ホルモンなどが作られることで、肌荒れや生活習慣病の予防となる。

麴の塩切作業は、自分の常在菌をつける大切な工程のため気持ちを込めて行うとより美味しくなると言われており、女性部員は丁寧に塩切作業を行っていた。

それぞれの食材をミキサーにかけ発酵調味料を作ったあとは、調味料を使った料理を開始。トマト麴は具沢山野菜スープ、玉ねぎ麴は蒸し焼き鶏に使用し、手早く簡単に仕上げた。

発酵調味料は、肉の他にも焼き魚や煮物など様々なジャンルで使用できる。

参加者は「発酵調味料が冷蔵庫にあると繁忙期のご飯支度が簡単にできて助かる」と話し、家族の健康のためにも



JAきたそらち女性部

福祉施設へ タオルを 贈呈

JAきたそらち女性部（高田聡子部長）は、地域貢献の一環として平成16年から実施している「部員タオル1本運動」を行った。

部員がタオルを1人一本以上持ち寄り、各地域の高齢者福祉施設10施設に計639本のタオルを寄贈した。

集められたタオルは、館内清掃や使いやすいサイズに裁断し、清拭に使用される。

各施設から「いつも沢山のタオルをありがとうございます。有効に使わせていただきます」と大変喜ばれた。

贈呈施設

- ・介護老人保健施設 エーデルワイス
- ・永福園 デイサービスセンター
- ・深川特別養護老人ホーム 清祥園
- ・老人ホーム こんにちは金さん銀さん
- ・多度志生活支援ハウス しらゆりの里
- ・特別養護老人ホーム 雨竜寿園
- ・認知症高齢者グループホーム 碧水
- ・社会福祉法人 北竜町社会福祉協議会
- ・特別養護老人ホーム 北竜町永楽園
- ・特定非営利活動法人 よるべさ

贈呈施設 介護老人保健施設 エーデルワイス



贈呈施設 永福園 デイサービスセンター



贈呈施設 深川特別養護老人ホーム 清祥園



贈呈施設 老人ホーム こんにちは 金さん銀さん



贈呈施設 多度志生活支援ハウス しらゆりの里



贈呈施設 特別養護老人ホーム 雨竜寿園



贈呈施設 社会福祉法人 北竜町社会福祉協議会



贈呈施設 特別養護老人ホーム 北竜町永楽園



贈呈施設 認知症高齢者グループホーム 碧水



贈呈施設 特定非営利活動法人 よるべさ



合同研修会を開催



8月28日と29日の2日間、JAきたそらち女性部が合同研修会を開催し19名が参加した。

1日目に訪れた十勝ヒルズは、台風10号上陸を心配していたが小雨が降る程度に収まり、青いサルビアやアナベルなど鮮やかな花が咲いていた。園内周遊カートに乗り、楽しみに花を観賞する様子もみられた。

枝豆収穫真っ只中のJA中札内村に移動し、農産加工処理施設の見学を行った。同JAでは輪作体系改善のため平成4年から枝豆の作付けを開始し、現在は年間5,000tの出荷量があることを学んだ。高性能のハーベスターは外観がとても大きかったが価格が1億円と聞き、女性部員一同驚きの声が上がった。また枝豆出荷もダンプがそのまま直接ホッパーに投入するなど集荷作業にも関心を寄せていた。JAが運営している直売所では、女性部員が枝豆を使用したお菓子などを家族や友人のお土産に購入していた。



2日目は帯広市都市農村交流センターサラダ館で大豆を使用した「炒り大豆のほうじ茶風味グラノーラ」作りを体験。部員は講師の方に教えてもらいながら手際よく進めて予定時間より早く完成させていた。

その後、JA木野の子会社ハピオ木野に移動し、当JAとのオリジナルブレンド米「羽飛雄」の売り場を見学。令和の米騒動による影響で全国各地のお米が1袋も販売しておらず参加者は驚いていた。

色々な体験を通し交流が深まった1泊2日の合同研修会はとても有意義な時間となった。



農業 振興部

生い茂る雑草を取り除く

一已中学校 とうもろこしの除草作業



9月13日、深川市立一已中学校3年生の総合的な学習の時間として生徒67名が参加し、とうもろこしの除草体験が行われた。

この日は、6月に定植したポップコーン用とうもろこしの周りに生い茂る雑草を、生徒が手作業で取り除いた。

参加した生徒たちは約200㎡の畑に生えた雑草を、虫などの生き物に悲鳴をあげながらも一心不乱に抜き、無事に作業を終わらせた。

作業中の生徒からは「雑草がこんなに生えているとは思ってなかった」「雑草が意外と硬くて全然抜けなかった」などの声が聞こえた。

今後は、10月の上旬には収穫作業、11月には収穫したとうもろこしでポップコーンづくり体験が行われる予定。



日本農業新聞からのお知らせ

日本農業新聞 電子版

新規就農者応援キャンペーン



実質
月額 **1,100** (税込) 円で電子版が読める

※上記金額は、キャッシュバック金額控除後の実質負担額です。
※キャンペーン終了後の電子版購読料は月額2,403円、年間28,836円(税込)です。

キャンペーン期間

令和6年8月1日～令和8年3月31日

キャンペーン対象条件

- 1 就農5年目までの新規就農者**
※日本農業新聞を購読したことのない方
- 2 キャンペーン期間中に日本農業新聞電子版を年間契約**
※年間契約1年延長で、最大2回のキャッシュバックに対応

キャッシュバック金額

15,636円(1回当たり)

※上記の助成額はJAを通じてお支払いします。JA口座をご用意ください。

購読までの流れ

① JAに伝える

日本農業新聞
新規就農者応援キャンペーン
に申し込みます！



② 証明書兼申込カードを記入

- ✓名前
- ✓就農年数
- ✓購読期間
- ✓JA口座他



③ JAで登録作業

※読者様の作業はございません。

④ 購読開始メールが届いたら電子版スタート



お申し込みは JAきたそらち 農業振興部 営農企画課 まで
TEL 0164-26-0134

日本農業新聞からのお知らせ

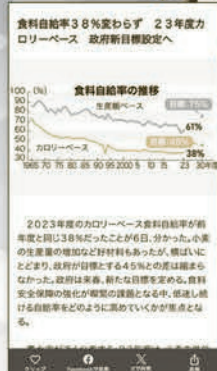
10/1リリース! 日本農業新聞電子版がアプリでさらに便利に!

ブラウザ版よりも早くサクサク、アプリならではの快適な操作・機能で日本農業新聞電子版をさらに便利にご利用いただけます。



その日の記事を
すぐにチェック

最新のニュースは
トップに大きく掲載
されます。読み
込み速度も速く、
読みたい記事に
すぐにアクセスで
きます。



※画面はイメージです

日本農業新聞ニュースアプリ

スワイプで移動 /



カテゴリ記事に
簡単アクセス

カテゴリメニュー
がスワイプで簡単
に選択できます。

長押し+スライド
で読みたい順に並
び替えることができます。



速報などをプッシュ通知
でお知らせします。

動画で操作方法など説明

アプリへのログイン方法や特長など、詳しい説明をご覧くださいませ。



アプリをダウンロードする

日本農業新聞公式ウェブサイトからダウンロードにお進みいただけます。



電子版をお申し込み

電子版有料会員なら追加料金なしでアプリ内のすべての記事をご覧いただけます。



アプリの利用について

電子版有料会員の方は、アプリを利用する前にブラウザ版でログインして会員認証を受けてください。会員認証がないと、アプリ内の一部の機能が利用できません。 ※過去一度でもブラウザ版でログインしたことがある方は認証済みです

お問い合わせ 日本農業新聞 電子版事務局 dkanri@agrnews.co.jp

※ アプリのダウンロードには「Apple ID」または「Googleアカウント」が必要となります。 ※ App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※ AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。

深川支所年金友の会 ゲートボール大会を開催

8月23日、深川支所年金友の会（坂口三男会長）のゲートボール大会が、菊水コミセンゲートボール場にて開催され、3チーム13名の会員が参加した。

台風9号から変わった低気圧が北海道に近づいた影響で、前日夜から明け方まで降雨が続き、朝7時の時点ではコートは大きな水たまりに加え、足元はぬかるみ、雨天延期も検討されたが参加者の阪神園芸かと見間違うほどの手際のよい水抜き作業により、何とかコートも整備され開催することができた。

実施された3試合はすべてが接戦であり、手に汗握る好勝負が繰り広げられた。

結果は以下の通り。（敬称略）

優勝 Bチーム（メンバー 木谷義治 田中誠治 岡田 明 五十川美恵子）
準優勝 Aチーム（メンバー 坪井洋子 坂口三男 松田哲男 定岡里代子）
3位 Cチーム（メンバー 宮田智恵子 酒井孝雄 佐藤克之 坪井三郎 坂口洋子）



【金融共済深川支所 本田】



金融
共済部

雨 竜 支 所
年 金 友 の 会

パークゴルフ大会

8月26日、雨竜支所年金友の会（吉見正弘会長）の第19回パークゴルフ大会が雨竜町パークゴルフ場にて開催され、会員他17名が参加した。

時折、小雨が降る中であつたが、とどまつコース・ダリアコースの計36ホールを回り、参加した会員は腕を競い合い、プレーを楽しみつつ親睦を深めた。

結果は以下の通り（敬称略）

	男性	女性
優 勝	徳 光 則 幸	辻 陽 子
準優勝	梶 田 一 夫	瀧 山 範 子



【金融共済雨竜支所 青山】



金融共済部からのお知らせ

QR伝票作成ツール

JAバンクのホームページから伝票を簡単に事前作成

伝票の
手書きが不要!



窓口でのお手続きが
スピーディーに!

©よりぞう

QR伝票作成ツールとは

本サービスは窓口でのお手続きに必要な伝票をご作成いただけるサービスです。
伝票作成のデータ入力にご利用いただけるものであり、お手続きが完了するものではありません。

■対象のお取引

お預入れ（入金申込書）、お引出し（払戻請求書）、お振替（払戻請求書）、お振込（振込依頼書）、給与振込（振込依頼書）

POINT
1

手書きが不要（※1※2）

ご自宅・オフィスなどインターネット環境があればお手続きに必要な伝票を作成できます。

POINT
2

取引所要時間の短縮

事前にお取引伝票を作成いただくことで窓口でのお手続きが簡単・スピーディーになります。

POINT
3

一度作成したデータを
再利用可能

一度作成したデータをお客さまのパソコンに保存して、次回ご利用時にアップロードして再利用可能です。

※1：各伝票のお取引日・ご依頼日についてはご記入をお願いします。

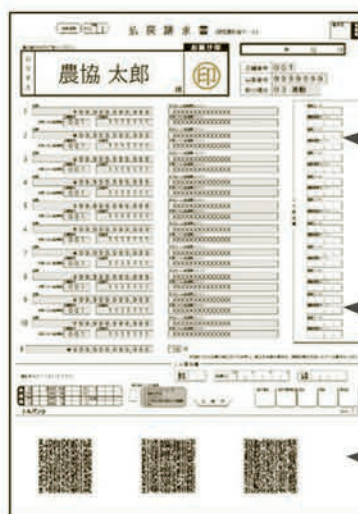
また、入金申込書、払戻請求書については、個人事業主（屋号付きを含む）および個人名義のお口座の場合、おなまえ欄にご署名をお願いします。

※2：払戻請求書へのお届印押印は必要です。

ご利用の流れ



伝票イメージ



手書き
負荷が軽減

一度に複数件数の
処理が可能

自宅等で
印刷可能

お問合せ先 お問合せ先・ご相談は

JA きたそらち 各金融共済窓口



詳しくは QR 伝票作成ツールの商品説明ページへ
<https://www.jabank.org/qr-tool/>



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



酪農学園大学の学生がインターンシップ！ 農協の仕事を学ぶ



8月26日から29日、酪農学園大学（江別市）の3年生3名が、当JAにおいてインターンシップを行った。インターンシップでは、当JAの概要を説明した後に、青果部選果場や深川マイナリーなど農業施設や支所の視察を行い、さらに北海道中央家畜市場への同行、選果場や農産物直売所「eciR」での作業体験なども実施した。



期間中、JA 職員の組合員との関わり方を学ぶため資材推進課の推進活動に同行し、組合員とのコミュニケーションの取り方や営業スキルを学んだ。その他にも同大学OB・OG職員との対話や農畜産物直売所「eciR」店内のレイアウトや商品などについて担当職員と意見交換などを行った。

全てを終えた学生は「農協は様々な仕事を行わなければならないところで大変だと思っていたが実際に行ってみて、きたそらち農協は職員同士の横の繋がりが強く雰囲気がとても良い職場であると感じた」と話した。



なお、インターンシップの様子は、酪農学園大学のInstagramから観ることができます。各コメント欄には学生の感想が書かれておりますのでご覧ください。



【総務部 墓田】

総務部

第3回 JAきたそらち地域農業応援団



9月13日、地域住民を対象にした交流活動「JAきたそらち地域農業応援団」の第3回が深川市で開催され、団員17名が参加した。今回はアグリ工房まあぶ（音江地区）でそば打ち体験、山の駅おとえでシードル工場見学などを実施した。

そば打ち体験は、多度志産の新そば粉を使用し、素人そば打ち段位認定制度の有段者である伊藤強 金融共済部長より、そば打ちの手順をデモンストレーションから学んだ後、「水まわし」「練り」「のし」「切り」の工程を団員2人一組で協力しながら持ち帰り用のそばを打った。昼食ではそばの実入りおむすびが入ったそばめし弁当と伊藤部長が打った新そばを堪能し、改めて手打ちそばの美味しさを実感していた。

昼食後は、金融共済部渉外課 上埜祐揮職員より「終活に向けた相続のいろいろ」と題し、ネガティブなイメージをもちやすい「終活」について「自分自身が生き活きと過ごすためにはいつでも始めて良い」と前向きな生き方を考えるきっかけになる講話を行った。



午後からは、アップルランド山の駅おとえ内にあるシードル工場を見学した。シードルは品評会において金賞など受賞しているが、製造工程は手作業が多く、丁寧に作られていることに団員は驚いていた。その後、凍結濃縮したりんご果汁を試飲し、あまりの美味しさにおかわりする方もいた。参加した団員は「ますます色々なことに興味がわいた」と話す。

【総務部 墓田】

8月24日、食農教育事業『イペ・トイ・レシカ』第4回が行われ、子ども5名と自分塾生が参加し、精米施設の見学とデイキャンプを楽しんだ。

始めに子ども達とデイキャンプで食べる野菜を収穫した後、精米施設に立ち寄り当JAの精米施設を見学した。第1回開催の際に見学した深川マイナリーで製品になった玄米を精米工場で精米して商品化し、農産物直売所「eciR」などで販売するという一連の流通工程を学んだことになる。

見学後、アグリ工房まあぶ（音江地区）のバーベキューハウスにおいて子ども達が楽しみにしていたデイキャンプを行った。収穫した野菜や地元食材を使用した焼肉を食べ、恒例のスイカ割りではスイカまでの道のりを協力的に誘導する声や惑わせる声、スイカが割れた際の歓声などにぎやかな声が響いていた。スイカを沢山食べ、塾生と鬼ごっこ、昆虫やカナヘビを探すなど楽しい夏の思い出となった。

【総務部 墓田】



JAきたそらち野球部 第62回全道JA野球大会へ出場



JAきたそらち野球部は、9月4日、5日に北広島市と江別市で行われた第62回全道JA野球大会に出場した。同部は、7月に深川市で行われた第65回空知管内JA野球大会で3連覇を果たし、同大会への出場権を得ていた。

全道大会は、各管内の大会を勝ち上がってきた全15JA（うち1連合会）によるトーナメント戦で行われた。

1試合目にはJAむかわと対戦。4番稲田（販売部畜産課）の適時2塁打で初回から先制する。その後は相手の好守に阻まれ得点できずにいたが、6回裏の攻撃、先頭打者の長場（販売部農産課）が出塁すると、連打や盗塁で3点を獲得。守備の面でも、佐藤（雨竜支所営農課）と辻（販売部農産課）の継投で得点を許さず、4-0で勝利し、初戦を突破した。

続く2試合目では、JAきたみらいと対戦。2回裏の攻撃では、2アウト満塁のチャンスの場面で長場が走者一掃となる適時2塁打を決め、一挙3得点とした。3回裏には先頭の堀口（青果部青果課）が死球で出塁すると、盗塁・相手投手の暴投により3塁へ到達、辻の適時打で生還した。続く佐野（販売部農産課）も左翼への巧打を放ち、2点を追加した。6回の守備では失策絡みで、2失点し相手チームが勢いづくもその裏の攻撃では、相手の失策で佐野が出塁すると、代走・清水（金融共済雨竜支所）が盗塁し2塁へ。長場のセンターへのヒットで一気にホームイン。最終回、2アウト1・3塁のピンチも、佐藤の粘りの投球でレフトフライに打ち取り6-2で勝利した。これによりベスト4へと進出した。

準決勝の対戦相手は昨年敗れたJA道央。相手の猛攻に耐え切れず、4回までに5失点。5回表の攻撃では、1アウト1・2塁のチャンスをつくるも得点できず5回裏にホームランで2点を追加され0-7のスコアで負けとなった。

今年度の優勝はJAさっぽろ、準優勝はJA道央となった。

役職員をはじめ応援して頂いた皆様、熱いご声援ありがとうございました。



経済部からのお知らせ



JAきたそらち 2024 冬タイヤキャンペーン!!

セール期間
10/1 ▶ 10/31

国産ブランドの冬タイヤを
特別価格にて販売!!

145R12 6PR



¥18,000 / 4本

YOKOHAMA

IG91V



数量限定品! 「各給油所、限定3セット」!!

《メーカー：ヨコハマ IG60》 YOKOHAMA

[ミラ・ワゴンRなど] (税込)

155/65R13 ¥23,000 / 4本

[NBOX・ムーヴなど] (税込)

155/65R14 ¥24,000 / 4本

[キューブ・スイフトなど] (税込)

175/65R15 ¥53,000 / 4本

[プリウス・セリナなど] (税込)

195/65R15 ¥63,000 / 4本

※上記価格には、組替・バランス料、廃タイヤ処分料が含まれています。

お問い合わせ先

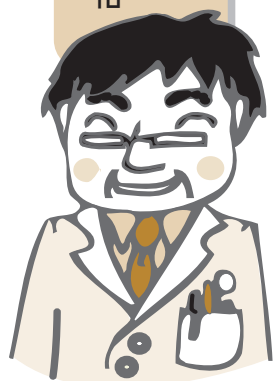
JAきたそらち 各SS、各自動車整備工場まで

※納内・北竜和・多度志SS及び多度志・雨竜・幌加内整備工場については、日曜・祝日は休業となりますので、ご了承ください。

風邪（かぜ）とは

医療法人社団本間クリニック 本間

裕



風邪（かぜ）とは、全ての年齢層で、多くの方が罹患するごく普通の疾患で、正確には「かぜ症候群」といいます。80～90%がウイルス感染で起こりますが、原因ウイルスは100種類以上あるとされています。主なものとして、ライノウイルス、RSウイルス、パラインフルエンザウイルス、アデノウイルスなどですが、インフルエンザや最近パンデミックを起こしたコロナウイルスなども含まれます。ウイルス以外では、溶連菌等の細菌も原因となります。ウイルスの種類や患者自身の体力などでさまざまな経過をたどります。

鼻から喉頭までの気道を上気道といいますが、病原体が上気道内に入って粘膜に付着、侵入し生体内で増殖することで、急性の炎症症状（鼻水、鼻づまり、咽頭痛、発熱、頭痛、倦怠感など）が生じます。炎症が気管や気管支、肺などの下気道にまで拡がると咳や痰が出現します。

インフルエンザや溶連菌感染症（パンデミック後は新型コロナウイルススも）の病原体は、簡便な迅速抗原検査で特定できます。これらに対しては特異的な薬剤（例・インフルエンザに対するタミフル）が存在するので、疑わしければ検査で診断を確定できます。しかしそれ以外では病原体の特定は困難なので、薬での対症療法を行うしかありません。咳止めや痛み止め、解熱剤、消炎剤の組み合わせの処方です。

風邪には漢方薬が有効です。漢方的には、悪寒がある場合は、体表（粘膜）で病原体との反応が起きていると考えます。寒気がして、

関節が痛い時期には葛根湯や麻黄湯、あるいは桂枝湯といったいわゆる麻黄剤からだを温め、発汗を補います。発汗により病邪を外に追い出すということです。

冷え性であったり、体力が低下している場合は、「冷え」のためウイルスに対する反応が弱く、温熱産生がでずに長引くことも多いです。その場合は、生体を強力に温めて治癒を促す麻黄附子細辛湯の適応となります。その後時間が経つと悪寒は徐々に少なくなり、発熱や咽頭痛など熱を伴う症状は治まります。

病邪が体表面から体内に侵入すると、悪寒や頭痛はなくなり、高熱も下がり、代わりに咳や喀痰が出る状態となります。漢方ではこの状態を病邪が体内（内臓・裏）に侵入し、病態が進行したと考えます。食欲低下、味覚異常、口が粘つく、などが出てきます。表面（粘膜）と裏面（内臓）の両方での病的状態を「半表半裏」と言い、柴胡剤とよばれる漢方薬の効果が期待できます。

一般には風邪症状には抗生剤が効くと受け止められているようですが、細菌感染による扁桃炎や急性中耳炎、副鼻腔炎などの細菌感染症を合併している場合にしか効果はありません。抗菌薬投与を検討するのはそのような場合です。耳鼻咽喉科には「かぜ」あるいはかぜから派生した病気の患者様が多く来院されますので、お役に立てるかもしれません。

知っておきたい得する経営情報

第18回

新一万円札の顔・渋沢栄一に学ぶ

今年7月に発行された新紙幣が話題になっていきます。皆様はもうお手になられたでしょうか？今回は、新一万円札の顔・渋沢栄一から、一緒に学んでいきたいと思えます。

渋沢栄一とは？

近代日本資本主義の父

1840年に武蔵国榛沢郡血洗島村（現在の埼玉県深谷市血洗島）の農家に生まれた渋沢は、家業を手伝う傍ら論語などの学問に励みました。後に、徳川慶喜に幕臣として仕え、フランスをはじめとした欧州各国へ留学、そこで近代経済学・経営学について学びました。帰国後、第一国立銀行（現在のみずほ銀行）の総監

役に就任、日本最初の民間銀行の創立と経営に携わりました。その後、様々な企業の創立と経営に携わったとされ、その数は約500社にも上るとされています。王子製紙や東京電力、キリンやアサヒなど現代にも残る大企業もその一つです。幕末から明治にかけて、日本経済の礎を築いた渋沢は、近代日本資本主義の父とも呼ばれています。

近代日本の父

渋沢は、企業の創立と経営だけに限らず、博愛社（現在の日本赤十字社）や中央慈善協会（現在の全国社会福祉協議会）など、多くの福祉・医療団体や商法講習所（現在の一橋大）や大倉商業大（現

在の東京経済大）など、多くの教育団体の創立と運営にも携わりました。1909年、70歳で実業家を引退した後は、特に力を入れて携わったそうです。

それだけに限らず、民間外交にも力を入れ、自らアメリカや中国、欧州各国に渡り、主に経済分野における相互理解の進展に努めたとされ、1926、27年には、ノーベル平和賞の候補にもなりました。渋沢が関わった社会公共事業は約600件にも上るとされ、そういった意味では、近代日本資本主義のみならず、近代日本の父と呼んでも過言では無いでしょう。

渋沢から学ぶ

晩年の渋沢は全国各地で講演を行いました。その講演の内容や思想をまとめた「論語と算盤（そろばん）」という書籍があります。論語と算盤という対照的な物を掛け合わせ、「仁義道德、富は正しい道理でなければ、永遠できぬ」とした渋沢。

その渋沢から現代人が学べるポイントについて、3点挙げさせていただきます。

既成概念にとらわれない

1878年、日本初の株式市場、東京株式取引所（現在の東京証券取引所）を設立し、資金調達の方法として、銀行融資が中心だった当時、株式上場という新たな手法を取り入れました。

また、男尊女卑の風潮が強い時代に、女子高等教育、女性の社会進出の必要性を唱え、東京女学館や日本女子大学など数多くの女子大の創立と運営に携わりました。

広い視野を持ち、多種多様な関係を構築する

日清戦争や第一次世界大戦などにより、国際関係が不安定だった当時、排日意識の強かったアメリカへ渡り、貿易摩擦の解消を軸とする経済関係の発展に尽力しました。アメリカの日本への理解促進の為、日本の報道をアメリカ報道機関へ伝える為、現地で創立した通信社は、現在の時事通信社・共同通信社の起源にもなっています。

また、1870年代後半、東京商法会議所（現

在の日本商工会議所）を設立、初代会頭に就任すると、当時、単独経営思考の強かった企業や銀行をまとめ、相互関係を構築、理解を深めることにより、企業が多様な経済活動を展開できる基盤を作りました。

道徳を重んじ、公益を優先する

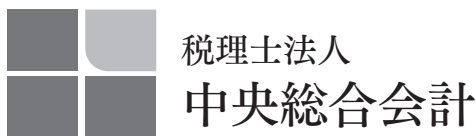
現代でこそ、企業コンプライアンスが重要視されるようになりましたが、道徳面で未発達だった当時の日本経済界において、道徳重視・公益追求の重要性を唱えていた渋沢。また、公益と私益は高い次元で相乗するという考えも持っており、公益の増大があつてこそその私益であると考えていたそうです。

経営とは

「企業の社会的責任について論じた人物の中で渋沢の右に出るものを私は知らない。世界中の誰よりも早く、企業経営の本質が社会的責任であることを彼は見抜いていた。」これは著書「マネジメント」を残した経営学者、ドラッカーが残した言葉です。では企業の社会的責任とは何でしょうか？それは渋沢の活動や言葉から読み解くことができます。企業は自己利益を求めただけでなく、社会利益も求めなくてはならず、幅広く民衆の助けとならなければなりません。これこそがドラッカーが賞賛した渋沢の考える企業の社会的責任です。

新型コロナウイルスや原油高騰、急激な円安による物価高騰や金融不安など、事態が日々、目まぐるしく変化する現代社会において、数十年後も存続している企業は、渋沢が考える社会的責任を果たしている企業なのかもしれません。

また、渋沢が新一万円札の顔に選ばれたのは、時代が彼の思想を求めているからなのかもしれません。



税理士法人
中央総合会計

「安心」が、私たちの商品です。

<http://www.csk-i.com>





石田邦雄の

農業紡ぎ愛

第35回

指示の上手な伝え方

前年度に入組した2年次の方々に、年度明けに個別面談をさせて頂きました。2年目になり、多少、先輩となる自覚が芽生え、頑張らねばという意識が感じられる人が多くいる反面、それがまたプレッシャーとして重くのしかかり、その狭間に揺れている彼らを感じた次第です。この面談を通して多少なりとも、彼らの背中を押すことに繋がればと願ってやみません。

ところでそんな彼らから結構、話題として出されたのが「指示の受け方」に関することです。中にはメモの取り方を独自に工夫したり、それなりに努力をしている人もいるように思いましたが、考えてみると私達の職場は「指示で始まり、報告で終わる」といつてよいかもしれません。としたら、この「指示の受け方」は、より良い仕事をする為の重要な要因の一つといえます。その為には受ける側の問題ももちろんありますが、私はそれ以上に「指示の出し方がどうか？」が問われているように思います。そこで今回はそれに焦点を絞り考えてみることにしましょう。この基本となるのは「誤解が生じにく

いコミュニケーションを行う」ということであり、具体的には次のようなことが考えられます。まずは指示を伝える場合には「個別を基本に」ということです。その場合、彼らから何らかの訴え等がある時には、出来るだけ耳を傾けるようにすることが大切です。ただ、それを行おうとしても時間がなく、そうした対応が難しい場合には、出来る限り「〇日の〇時なら聞くことが可能」と約束するなども一案です。また、職場の重要なルールについては単に口頭ではなく、文章やメモ、あるいは図に示すなど、具体的にわかり易くしてあげることが大切です。その意味では作業手順においてもフローチャートなどで、見える化”をしてあげることも一つかと思えます。どちらにしても指示は可能な限り、短くシンプルに伝えることです。また、よくあるパターンに「あれ」や「これ」といった指示語で伝えがちですが、具体的に名前を示すなどに心がけ、その為にも主語と述語を明確にし、相手がわかり易くしてあげることも忘れてはなりません。更に、「一度に複数の指示をしないこと」も念頭におくことです。加えて、優先順位をリストアップしてあげるなども重

要です。とにかく彼らはその仕事のなんたるかもわからず、その内容についても多くは知るよしもありません。その彼らの気持ちを考慮し、作業における目標はもとより、それに当たる所要時間や工程等もあらかじめ明らかにし、「指示の見える化」に努めることが求められます。

そうして指示をした場合に忘れてならないのが、復唱させる癖づけ”をすること。人は同じ言葉を聞いたにしても、受け止める人の気持ちで変わります。とすると、正確な仕事に結びつける為には、このことは指示を受ける側にとつては不可欠であり、それが無い場合には「どう聞いたか？」を復唱させることは必須といえます。そうでないと、結果的に思ったようにいかなかった場合には、下手をすると「指示の出し方が悪かったから」ということになりかねません。業務の内容が違ったにしても、仕事は「指示」からスタートします。それを「どう受けるか」という部下の問題もありますが、それ以上に上司としての「指示の出し方の巧拙」が問われています。

さて部下なり後輩を持つあなたの指示の出し方はいかに？



【著者】石田邦雄（いしだくにお）氏

1946年北海道新得町生まれ。(有)石田コンサルタントオフィス代表取締役、めでの研究室主宰。国鉄、会計事務所を経て中小企業診断士として独立開業。

現在は社会保険労務士、キャリアコンサルタントとして、組織改革や人材育成に携わる。人と企業のマッチングを目指し、中小企業大学校を初めJAカレッジなど、多くの団体、企業と携わる。「教えるよりも考える」、「学ぶより気づく」を柱に、体験学習を交えたわかり易い研修が特徴。著書に「産業カウンセリング」や「縁を紡ぎ、人を育む」など多数。

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第2回 東野ひでき氏の主張と人柄紹介

我が国の農業・地域社会を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。

超高齢化社会の到来による人口の減少や、国際情勢の不安定化、地球温暖化による気候変動、環境問題への関心の高まり等のなか、食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正されました。

生産現場においては、担い手や農地面積の減少による生産基盤の脆弱化、肥料・飼料・燃油など生産資材の高騰等により、今なお先が見えない不安が広がっております。

今こそ、農業者やJA役職員さらには地域住民が将来にわたり希望の持てる食料・農業・農村政策の確立が不可欠であると考えます。

今後、皆様のところにできるだけ多く足を運び、真摯に皆様の声に耳を傾け、より理解を深め、生産現場の思い、JAグループのその声を国政に届けなくてはならない、その使命感に今みち溢れております。また、努力を惜しまない覚悟であります。

専業農家、JA組合長としての経験を生かし、『農業者・JAとともに、まっすぐな農政!』を合言葉に、農業者および地域が夢や希望を叶えることができるよう、全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

■プロフィール

昭和46年11月、名寄市生まれ。
名寄高校、拓殖大学北海道短期大学(農業経済科)卒業後、稲作農家の5代目として就農。
平成15年 風連町農協 青年部長、
平成21年 JA道北なよろ 理事、
平成27年 JA道北なよろ 代表理事専務、
平成29年 JA道北なよろ 代表理事組合長、
令和3年 北海道厚生農業協同組合連合会 理事、
令和5年 JA道北なよろ 会長理事、ホクレン農業協同組合連合会 代表監事

■家族構成

両親、妻、息子夫婦、孫3人の9人家族

■経営概況

稲作(もち米)17ha、小麦2ha、アスパラガス、寒締めほうれん草、スイートコーン、切り花、薬用作物

■座右の銘

置かれた場所で咲く



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第3回)は、東野ひでき北海道後援会の取組みについて紹介します。

東野ひでき北海道後援会

金融共済部からのお知らせ

身近な生活習慣病のリスクに備える保障



お子さま安心プランのご案内

ご契約例：男性0歳 共済金額100万円 50歳満了 月払（口座振替扱）

317 円

0歳男の子なら
1日あたり約11円
(※317円÷30日)

(令和6年4月時点)

①がん ※1※2 ※3 ②心・血管疾患 ※4 ③脳血管疾患

④その他生活習慣病

各疾病区分のお支払事由に該当した場合

①～④の疾病区分につき、

共済期間を通じてそれぞれ1回ずつ

を限度にお支払いします。(最大4回)

特定重度疾病共済金

1 0 0 万円

◆この共済には、死亡時における保障はありません。

◆特定重度疾病共済金を4回お支払いした場合にはご契約は消滅します。

0歳

共済掛金払込期間（保障期間）

50歳

※1 この共済において対象となる「がん」は、悪性新生物（上皮内新生物を含む）および脳腫瘍です。

※2 がんに関する責任（保障）の開始は、ご契約日からその日を含めて91日目からとなります。これより前に被共済者が所定の悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、がんにかかる共済金はお支払いいたしません。

※3 がん以外にかかる疾病区分および共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。

※4 支払対象である「心・血管疾患」には「高血圧性心疾患」「高血圧性心腎疾患」といった高血圧に起因する心・血管疾患が含まれますが、単なる「高血圧症」は支払対象とはなりません。

◆この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

上記ご契約例の場合

共済金額100万円 × 4回（最大）

= 400万円（最大）の共済金お受け取り



金融共済部からのお知らせ



～お子さまへの『将来へのプレゼント』として安心な保障を～

共済掛金はご加入から保障期間満了まで ずーっと変わりません！！

さらに早めのご加入がとってもお得です！！

30歳で加入の場合

【ご契約例】加入年齢 30 歳（男性）

・共済金額：100 万円 ・共済期間 80 歳満了

月払掛金 2, 260 円（口座振替扱）

総払込掛金 1, 356, 000 円

（2,260 円×50 年間×12 ヶ月）（令和 5 年 4 月時点）

お子さまが0歳で加入すると...

【ご契約例】加入年齢 0 歳（男性）

・共済金額：100 万円 ・共済期間 80 歳満了

月払掛金 1, 104 円（口座振替扱）

総払込掛金 1, 059, 840 円

（1,104 円×80 年間×12 ヶ月）（令和 5 年 4 月時点）



保障期間が30年分も長いのに、トータルの掛金が296, 160円も安くなります！！

《共済掛金一覧》【共済金額100万円 月払 口座振替扱掛金の場合】

（令和 5 年 4 月時点）

（単位：円）

加入年齢	男 性			
	50歳満了		80歳満了	
	月払掛金	払込終了（50歳）時 共済掛金累計金額	月払掛金	払込終了（80歳）時 共済掛金累計金額
0	317	190,200	1,104	1,059,840
1	321	188,748	1,126	1,067,448
2	326	187,776	1,150	1,076,400
3	332	187,248	1,174	1,084,776
4	337	186,024	1,199	1,093,488
5	343	185,220	1,225	1,102,500
6	349	184,272	1,252	1,111,776
7	356	183,696	1,280	1,121,280
8	363	182,952	1,309	1,130,976
9	371	182,532	1,339	1,140,828
10	378	181,440	1,369	1,149,960
11	386	180,648	1,401	1,160,028
12	395	180,120	1,434	1,170,144
13	404	179,376	1,468	1,180,272
14	413	178,416	1,503	1,190,376
15	422	177,240	1,540	1,201,200
16	432	176,256	1,577	1,211,136
17	443	175,428	1,616	1,221,696
18	454	174,336	1,656	1,232,064
19	465	172,980	1,697	1,242,204
20	476	171,360	1,739	1,252,080
30	626	150,240	2,260	1,356,000
40	942	113,040	3,029	1,453,920
45	1,264	75,840	3,542	1,487,640

加入年齢	女 性			
	50歳満了		80歳満了	
	月払掛金	払込終了（50歳）時 共済掛金累計金額	月払掛金	払込終了（80歳）時 共済掛金累計金額
0	411	246,600	830	796,800
1	419	246,372	847	802,956
2	427	245,952	863	807,768
3	435	245,340	881	814,044
4	444	245,088	899	819,888
5	454	245,160	918	826,200
6	464	244,992	937	832,056
7	474	244,584	957	838,332
8	485	244,440	977	844,128
9	496	244,032	998	850,296
10	508	243,840	1,020	856,800
11	521	243,828	1,043	863,604
12	535	243,960	1,066	869,856
13	549	243,756	1,089	875,556
14	563	243,216	1,113	881,496
15	579	243,180	1,138	887,640
16	595	242,760	1,164	893,952
17	613	242,748	1,191	900,396
18	631	242,304	1,218	906,192
19	650	241,800	1,247	912,804
20	671	241,560	1,276	918,720
30	913	219,120	1,602	961,200
40	1,229	147,480	1,976	948,480
45	1,518	91,080	2,185	917,700

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。



【お問い合わせ】 JAきたそらち

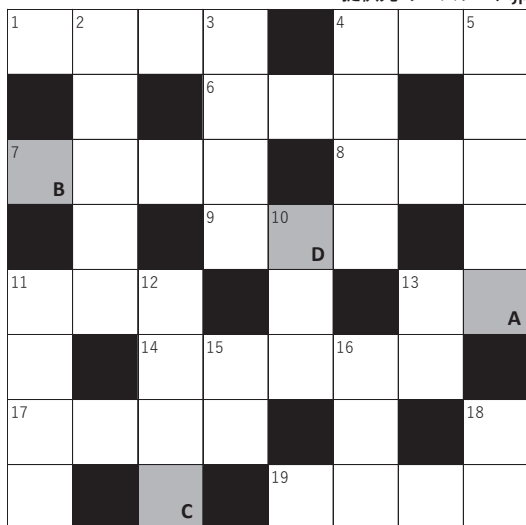
本 所 TEL 0164-22-6619
音江支所 TEL 0164-25-1111
深川支所 TEL 0164-22-2171
納内支所 TEL 0164-24-2211

多度志支所 TEL 0164-27-2111
雨 竜 支 所 TEL 0125-77-2331
北 竜 支 所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

【24010131034】

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D
---	---	---	---

【タテのカギ】

- 小麦粉に牛乳・油脂・卵・砂糖などを混ぜてこね、一定の形に抜いて固めに焼いた菓子。
- 野球などで、投手が力の限り投げること。
- 額・えり首などの髪が生えている部分と生えていない部分の境目。
- 首に巻いて胸元を飾るアクセサリ。首飾り。
- その折の状況や事情。「その日は〇〇〇が悪い」「〇〇〇をつける」
- 車などが後ろからぶつかること。
- 料理品目の表。
- 人口が多く、人家が集中している所。「〇〇をぶらつく」
- 国の最高権力者。君主。
- 納豆・豆腐の材料となる、比較的大きな豆。
- 夜空に小さく光って見える天体。

【ヨコのカギ】

- 約束を守るしるしに、たがいに小指をからみ合わせること。
- 半分の値段。
- 着替えること。
- 洋服やエプロンなどについている袋状の小さな物入れ。「〇〇〇〇に入れる」「〇〇〇〇マネー」
- さかさま。反対。
- 入れ物。容器。才能。「〇〇〇が大きい人だ」
- 会社や役所の仕事。しなければならないこと。「親の〇〇〇だ」
- 穀物や酒・油などの量を量る木製、または金属製の器。
- 仁王の像のようにどっしりといかめしく立つこと。
- 目的地へ着くまでの間。物事がまだ終わらないうち。
- 昆虫。雄は、秋に前ばねを立ててリーンリーンと鳴く。

8月号の正解は

「カブトムシ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深 川 市 藤 川 昌 子 様
深 川 市 宮 田 美 加 様
北 竜 町 永 井 悦 子 様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上応募下さい。

締切10月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和6年12月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課

FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



九月俳句

●雨電俳句会

山の日や杖なき足で登る夢
天井の蟻に見られて転寝す
夏祭り法被着た兎のリンゴ飴
蟬の声止みあくる朝動かずに
同窓会名残惜しみて秋に入る
大家族鬼百合咲いて生家跡

北川 満江
小山 邦男
佐々木 待子
松木 五月
宮武 めぐみ
吉見 サヨ子

●「道」俳句会 北電支部

馬追や壁に蹄鉄飾り物
キャベツ巻く疑心暗鬼の無肥料に
あの頃へ戻れるならば道おしえ
小太りを選ぶや母の茄子の馬
居座りの蛇の睨みに妻庇う
ささやかや隣も茄子を焼いている
秋祭り伝統獅子を次の子へ

山本 玲子
山岸 正俊
吉尾 広子
阿部 れい子
山下 好晴
宮脇 美和子
佐藤 美智子

●土筆俳句会

暮れなづむ帰燕群れゆく風のこゑ
綾取りの末子に勝てぬ文化の日
勤務地の孫の安否や野分中
ジョッキ上げ串の煙に集う秋
真夜中に来てギイと鳴くちちろむし
裏口を開けと鳴く虫人無き家
膝上の夜泣きする子と虫の声
リハビリや元氣湧き出る夏の雲
秋の田や五輪もバラも黄金色

高尾 美津子
池田 美知
南川 富美子
佐藤 英三子
滝口 富美子
菅原 優子
森田 裕美子
沼田 留美子
小橋 厚子

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. 固定資産の取得・修繕について
6. 反社会的勢力等との取引状況について
7. マネーローンドリング等の取引状況について
8. 令和6年度 第2四半期コンプライアンス事故報告について
9. JA理事との利益相反取引実績について
10. 令和5年 関係団体の概況について（追加報告）
11. 職員の人事及び業務事故について
12. 第31回JA北海道大会における組織討議結果について
13. 貸出金の貸付報告について

- 議案第1号 組合員の出資金減口について
 議案第2号 令和6年度上半期決算について
 議案第3号 寒冷地手当の支給について
 議案第4号 貸出金の貸付について
 議案第5号 理事に対する貸出承認について

1. 令和6年産米時期別概算金設定に於けるJAの対応について

14. 金融 相談・苦情等対応状況の定期報告について
15. 共済 相談・苦情等対応状況の定期報告について
16. 令和6年度 JA青年部・女性部とJA常勤役員との懇談会報告について
17. JAきたそらち環境フォーラム2024の企画について
18. 令和6年度 主要農作物の生育概況（8月15日）について
19. 令和5年産 種子馬鈴薯最終精算について
20. 令和6年度 畜産物の販売実績（7月末）について
21. 令和6年産米の集荷対応について
22. 青果・花き集荷販売実績について
23. 令和6年春肥料奨励金の支払について
24. 経済部事業実績について

- 議案第6号 令和6年産 米（うるち・もち）集荷販売方針について

- 議案第7号 令和6年産 玄そば、小豆、大豆の取扱いについて

組合員の動き

（令和6年8月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,197	9	30	1,176
	団体	106	4	0	110
准組合員	個人	5,398	76	37	5,437
	団体	268	2	0	270
正組合員戸数		853	1	19	835



（左：音江中央保育園、右：北光保育園）

ついに今年も稲刈りの時期が到来！！初めての稲刈りに子どもたちは大はしゃぎ！はさがけにも挑戦していました！今後、脱穀・粳摺り・精米を経て美食です！！
 来月号の広報誌やYouTube等でもお知らせいたします
 ♪お楽しみに！

9がつ
バケツ稲レポート



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和6年8月実績

○累計（R5.12～R6.11）

発電電力 **55,011kWh**

発電電力 **426,752kWh**

計画対比 +8,322kWh

計画対比 +99,608kWh

前年対比 △1,697kWh

前年対比 +34,542kWh

売電金額 2,200,440円（40円/kWh）

農業振興部からのお知らせ

未来に向けた環境負荷低減



参加費
無料

JAきたそらち 環境フォーラム2024

後援 深川市、雨竜町、北竜町、幌加内町、北海道新聞社、(株)日本農業新聞

日時

2024年11月7日(木)
午後1時30分～午後4時30分(開場1時00分)

場所

深川市文化交流ホールみ・らい(深川市5条7番20号)

演題

1. 「コメの新しい価値へ ライスレジンの革新的活用と可能性」
株式会社ライスレジン 代表取締役COO 奥田 真司 氏
2. 米作り+CO₂削減へ「A-ERW」の取組について
北海道大学大学院工学研究院 教授 佐藤 努 氏
同 農学研究院 教授 当真 要 氏
3. 環境に優しい栽培へ「減農薬米で三ツ星ラベル」
北竜町水稲生産者 北清 裕邦 氏
4. そば殻だけではなく未利用材の全てが「バイオコークス」に
JAきたそらち幌加内地区代表理事 田丸 利博 氏
5. ディスカッション、講評
北海道大学大学院農学研究院 教授 東山 寛 氏

・気候変動をはじめとする現在の地球環境
・CO₂削減の農業の取組
・有機物、資源の再利用
・環境にやさしい米づくり

申込



【お問い合わせ・お申込み】 JAきたそらち農業振興部
電話: 0164-26-0134 mail info@ja-kitasorachi.com
<http://www.ja-kitasorachi.com/>